特集

神経・精神領域の薬剤ハンドブック

毎年数多くの新薬が上市され，既存の薬剤に関する情報も日々アップデートされています。また，高齢患者では神経・精神疾患に生活習慣病などの慢性疾患を併存することが多く，多剤服用による有害事象の防止という観点からも，薬剤の正しい知識が求められます。

本増大号特集では，脳神経内科 - 脳神経外科 - 精神科の薬剤を領域横断的に取り上げ，薬物療法によって完治を目指すのか，症状のコントロールを目的とするのかなど，治療戦略における位置づけと意義を示すとともに，症状や経過，合併症を踏まえた薬剤の選択について，処方例や注意すべき副作用と合わせて解説しました。また，非薬物療法が不十分な例では薬物療法が功を奏さない場合もあり，治療計画の全体像を把握することの重要性も論じられています。

適切なタイミング，量，期間で適切な薬剤を選択できるかが治療効果を左右することは論をまちません。臨床で活用できる薬剤の知識を網羅した本特集を傍らに置き，よきパートナーとしてお役立ていただきたいと思います。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2023

2026/09/23 20:07:10